平成２６年度地区役員

右から　地区会計 早川龍雄　副地区長 柴田二三夫　地区長 近藤和昭　公民館長 神谷修二　公民館会計 筒井良昭　墓地・葬具 吉村隆男

「就任あいさつ」

地区長　近藤和昭

公民館長　神谷修二

日頃、町内行事にご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。浅学非才な私共でありますが、精一杯頑張りますのでご指導宜しくお願いします。

予想される南海大地震に対する備え、恒例行事推進、町内不具合箇所の改繕等々の問題が山積みでありますが、安心安全で暮らし易い東境を目指します。

皆様のより一層のご支援ご協力を心からお願いいたします。

平成２６年度組長

前列右から　1組 神谷芳治　2組 伊藤仁士　3組 河出宗弘（欠席）　4組 小川慎二郎　5組 近藤宏知　6組 鈴木晃一　7組 近藤広幸（代理）　8組 近藤雅仁　9組 佐藤岩雄　10組 権田和久　11組 伴祥徳　12組長 崎弘子

第13号
東境だより
発行
平成26年4月20日
東境自治会広報委員会
連絡先　東境市民館

平成26年度　東境町公職者・各団体役員名

（順不同）

役　職・氏　名			役　職・氏　名			役　職・氏　名		
市議会議員		前田　秀文	青少年育成 市民運動推進員		濱田　春夫	土地改良	（相談役）	丹村　郁朗
		新村　健治	刈谷スポーツ推進委員		布目　博康	東境管理区	管理区長	神谷　三郎
地区相談役（前地区長）		近藤　良矢			近藤　義夫		副管理区長	坂田　広
民生・児童委員		近藤　良矢	保健推進員		西尾　實千恵		会計	石川　俊美
		鈴木　廣始			石原　衣小代		理事	近藤　勝行
		坂田　広子			丹村　厚子		理事	近藤　文明
		近藤　由紀子			近藤　麻由美		理事	野々山　厚
		神谷　正弘			細井　さよみ		監事	丹村　昇
		近藤　麻由美			近藤　幸子		監事	野々山　泰孝
保護司		野々山　正博	東境町美会	代表世話人	近藤　竹文		監事	早川　豊彦
		前田　小夜子		世話人	近藤　桂	愛知用水	管理区長	榊原　光昭
少年補導委員		神谷　敏文		事務局	近藤　義則	東境管理区	副管理区長	神谷　教男
農業委員		佐野　精二	東境防犯 パトロール隊	隊長	花井　芳明		会計	丹村　昇
		神谷　安子		副隊長	近藤　勝美		書記	野々山　聡
		近藤　勝行		副隊長	鍬本　英輝	東境子ども会	代表理事	中島　範子
消防第19分団	分団長	原田　晃		会計	石原　一之		地区理事	石川　和希
	副分団長	中谷　元裕	東境同志会	会長	近藤　智展		東組会長	小野　智江
	部長	池田　昌司		副会長	鍬本　啓司		西組会長	近藤　久仁子
	班長	近藤　久峰		副会長	坂口　初男		南組会長	近藤　陽子
東光クラブ	東クラブ会長	鈴木　和朗		副会長	辻　正美		北組会長	森下　めぐみ
	西クラブ会長	石原　一之		副会長	里中　静夫	東境自主防災会	会長	中島　満男
	南クラブ会長	野々山　英明	東境　婦人会	会長	神谷　美紀子		副会長	永田　俊正
代表会長	北クラブ会長	永田　俊正		副会長	中野　富士枝		副会長	近藤　良矢
氏子総代		永田　憲正		会計	近藤　千賀世		副会長	近藤　正英
		近藤　正司		書記	佐々木　良子		副会長	渡辺　忠夫
		榊原　行久	JAあいち中央	刈谷北部支店長	平野　一成	児山高山自治会	会長	野々山　鉄男
		近藤　賢治				東境だより広報	代表	野々山　秀次

ショッピーやまね
TEL 36-5456
お知らせ
営業時間 - あさ9:30～よる7:30 -
定休日 - 日曜日
当店自慢の、手作り惣菜バイキング実施中。

東境町の 坂田建築
新築　リフォーム　建築一般　太陽光発電
お気軽に何でも相談にきてネ !!
建設業許可 愛知県(般-21)第57823号
〒448－0007 刈谷市東境町児山351
TEL 事務所(0566) 36－6178

名物ろばた
づぼらや
営業時間　昼 11:30～1:30
夕方 5:00～夜11:00
TEL 0566-36-6040
飲んで 歌って 楽しく♪
Wai Wai もよろしく

《特集》

脱サラで東境の野菜農家に！

野田直樹さん

皆さん、ＪＡ産直刈谷北部、オアシス等で「野田直樹」という値札の付いた野菜を買われたり、見られたりしたことはありませんか。今回特集として取り上げた野田さんは、主に東京で26年間のサラリーマン生活の後脱サラして野菜栽培に情熱を傾けていらっしゃる方です。色々な質問に答えて頂きました。

野田直樹さん

①脱サラで農業を始めようと思われたきっかけは何ですか。

前から農業に興味はありました。定年退職してから農業をと考えていましたが、リーマンショックで仕事量も減り、丁度50歳になる時でしたので、思い切って農業をやろうと決断しました。

②どんな野菜をつくっておられますか。

産直に出荷する少量で多品種の、夏はナス・キュウリ・ピーマン・ミニトマト等。冬は、白菜・キャベツ・レタス・ブロッコリー等です。

③どのようにして、野菜づくりのノウハウを身に付けられましたか。

岡崎にある県立の農業大学校で9か月間研修を受けて身に付けました。脱サラ向けの授業を月曜から金曜まで毎日受けました。座学が4分の1、実習が4分の3でした。30人定員に応募が120人いて4倍の競争率でした。

④野菜づくりをされ、一番難しいのはどんなことですか。

思っていた以上に天候に左右されるということです。また多品種を栽培していますので、物によって育て方が違い、育てるノウハウを習得するのが難しいです。人手不足もあります。

⑤今後、さらに栽培面積を増やすおつもりはありますか。

本当は増やしたいのですが、今のところ手が回りません。機械（耕運機）も小型ですし。

⑥東境を農業の地に選ばれたのはどうしてですか。

刈谷市役所で土地を斡旋しているということを聞き、農政課を訪ねました。職員の方に場所を案内して頂き、地主さんを紹介しますと言われ、今の畑を貸して頂きました。広さは3・5反（約3500㎡）です。

⑦東境の住み心地は如何ですか。

住み心地はとてもいいです。畑の近くの方とも仲良くして頂いています。名古屋の実家にも車で30分の距離で便利です。72歳までは、この東境で頑張ってみようと思っています。

⑧最後に、まだ独身でいらっやるとのことですが、どんな女性がお好みですか、

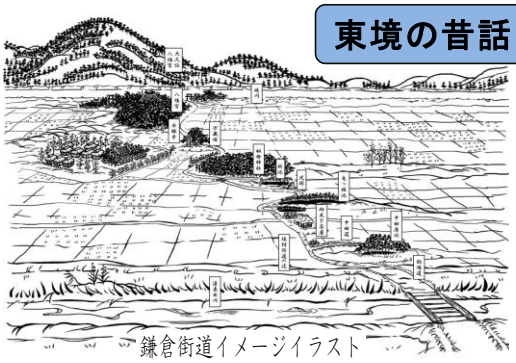
少し変わった子が好きで、有名人ならローラさんのような方がいいですね。

野田さん、お忙しい中丁寧にお答え頂きありがとうございました。

産直の研修視察でたまたまバスの座席が隣同士となり、脱サラで野菜づくりをされていることをお聞きし、今回のこの特集を組むことになりました。東境の住民のお一人です。今後も温かく見守り応援して頂ければと思います。（文責　鈴木・始）

東境を通った鎌倉街道（上）

東境の昔話



鎌倉街道イメージイラスト

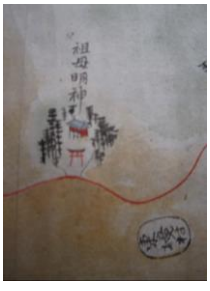
東境には「鎌倉街道」という街道が存在し、当時東境は相当賑やかな村落であったと推測されています。では、鎌倉街道とはどのような街道だったのでしょうか。

東境の先人、故佐藤峻吉氏は独自で調べその内容が「東境に伝わる昔話（昭和51年）」に収められています。最近では、私の友人で豊田市中田町に居住される渡邉健二氏も、調査の成果を「千年の道・尾参国境はいま（平成22年）」と題された素晴らしい本を執筆されています。また、久野金逸氏は三河地方の鎌倉街道を踏み歩き、「三河を中心とする古東海道（平成16年）」を編纂されました。（※今回の昔話は、前記の方方の文献や刈谷市史を参考にしています。）

東境の寂静山泉正寺には「鎌倉街道之図（写し）」一巻が保管されています。この鎌倉街道之図は、刈谷藩の家老「濱田與四郎雅昌」が自身の足で歩き、彩色絵図に説明書きをしたもので、鎌倉街道の史料としてとても貴重なものです。（但し、現存している巻物は写しであり、実物を眼にすることはできません。）

泉正寺保管の「鎌倉街道之図」

「鎌倉街道之図」の祖母明神



また、東境における鎌倉街道は、土地改良による耕地整理で殆どが消えてしまっていますが、祖母神社周辺には僅

かにその面影が残っており、町内の「鎌倉街道を守る会」の会員により清掃や保存が続けられています。

鎌倉街道は一つの道ではなく関東地方だけでも3本の主要幹線「上道」「中道」「下道」と呼ばれた道が存在したといわれています。この街道は、鎌倉幕府の関東地方の御家人たちが、有事の際「いざ鎌倉！」と馳せ参じた道であり、鎌倉時代の関東近郊の主要幹線であったことは間違いありません。この3本の街道の他にも鎌倉街道と呼ばれる注目すべき道筋は、全国に沢山あります。

祖母神社境内の鎌倉街道伝承地石碑と街道跡

私たちの地方でいう鎌倉街道とは、京都と鎌倉を結ぶ「京鎌倉往還」（以下「鎌倉街道」という。）を指しています。しかし鎌倉街道と呼ばれるようになったのは江戸時代以降であり、江戸時代には江戸を中心にした五街道を徳川家康が設けたことにより、この鎌倉街道は主要幹線の要を達せず古道化していきました。

建久3年（西暦１１９２年）源頼朝が鎌倉に幕府を開くことにより、既にあった街道を整備拡充させ「京の文化や経済を、鎌倉の政治と結ぶ主要な幹線」としました。慶長6年（１６０１年）征夷大将軍に任命された徳川家康は、江戸に幕府を開くと共に京への道「江戸東海道」を築造し、伝馬・宿場制度を設けました。以来、鎌倉街道は衰退の一途をたどり、やがて開墾や近年の土地改良事業により、その姿が消え去った街道です。

当時、この地方の鎌倉街道の宿場は、矢作（岡崎市）・八橋（知立市）・沓掛（豊明市）・鳴海（名古屋市）・熱田（名古屋市）でした。この辺りの鎌倉街道は、矢作川を渡り知立の八橋を通り、逢妻川を渡り豊田の中田から東境へと続き、境川を渡つて豊明の二村山を越えて京へと向かいます。知立の八橋では、古の歌人が「かきつばた」を愛で和歌等を残しています。

平安時代、伊勢物語作者の在原業平（文徳天皇の孫）が東下りの途中に、鎌倉街道沿い地鯉鮒の八橋で詠んだという一首

（古今和歌集）は皆の知るところです。

鎌倉街道伝承地石碑（一里山）

さて、話を東境方面に向けてみましょう。八橋を出た鎌倉街道は、逢妻川を渡り、豊田市中田町から刈谷市一里山町に入ってきます。（株）富士塗料工業所の敷地を分断する小道の北西交差点に「鎌倉街道伝承地」の石碑（平成6年建立）が建っています。

また、この会社の南側付近に建っている石柱に「飛騨国高山藩士御年27・右至駒場・左至中田」とあり、異郷の地で若くして没した霊を供養した石碑のようです。しかし、当時飛騨国は天領であったはずです。高山藩というものが存在していたのか疑問視されてもいます。

中田町の供養石碑

ここから一本北西、富士塗料事務所裏の駐車場と住宅地の間に「塩付街道」（刈谷市泉田町から豊田市四郷町を結ぶ道）がありました。鎌倉街道は、前方の住宅に阻まれ行き止まりとなっていますが、明治、大正のころまでは、この間を抜けて道は下がり竜ケ根池の堤防に繋がっていました。竜ケ根池は、その昔「稚児池」とも呼ばれていました。その話は「東境だより第10号」及び大久保彦左衛門の「三河物語」で述べているように松平親氏が子徳太郎と別れた場所に因んだものです。

竜ケ根池より北方向に進む五差路の一角、森永牛乳さんの敷地内に子別れの「児塚」が建っています。元は鎌倉街道沿いにあったものですが、土地改良事業により置き場が無くなったため地主さんが善意で見守ってくれています。この先、新池南の旧小字名「塔の脇」を通ります。塔の脇とはその昔大きな伽藍の塔のあった跡だと言い伝えられていますがその場所は確認されていません。以前「梵塔跡」と刻まれた石碑や墓石、常夜灯が見つかったといわれていますが、当時既に寺院らしきものは見つかってはいません。

地名を考えると、塔のあった所より少し離れた所と解釈した方が良さそうです。

塩付街道イメージイラスト

（次号に続く）

文責　野々山　秀次

トピックス

富士松中学校科学部が 石田科学賞を受賞

第57回刈谷市児童生徒理科研究発表会中学校の部が1月25日に市総合文化センターで開催されました。

市内の児童生徒が身近な疑問をテーマに研究した119点の中から12点が代表作品となり、研究成果を発表いたしました。

最高賞の石田科学賞に富士松中学校科学部の作品「ハイイロゲンゴロウの秘密〜旋回しながら浮上する秘密にせまる」が選ばれました。プールの中にいたハイイロゲンゴロウが旋回しながら上がってくる様子を見て、「なぜだろう」と思った。この変わった動きの仕組みを解明しようと科学部1〜3年の6名で昨年4月から研究にとりかかりました。ゲンゴロウが水中で浮上するときに旋回する理由について、楕円形の体や重心の位置に原因があるのではないかと仮定して、樹脂でゲンゴロウに見立てた物体を作り、取り付けたおもりの大きさや重心を変えながら実験しました。カメラで動きを撮影するなどして観察した結果、楕円形の体や重心の位置によって水の抵抗を受け、前後にできた渦に引き込まれるように旋回することが分りました。

「研究は思うようにいかず夜遅くまで実験を繰り返したこともありましたが、先生のアドバイスの下に話し合い、好成果が出せました。受賞できて気分も最高。頑張ってきて良かった」と笑顔で話してくれました。

ゲンゴロウの秘密を 発表する富士中生徒

富士松中学校科学部の実績

日本学生科学賞
最優秀賞（読売新聞社賞）　ゲンゴロウ班
優秀賞　焼きナス班

全国ジュニア発明展
発明学会賞
「コンセントどこでもポン」

市村アイデア賞
市村アイデア奨励賞
「自動風よけ風見鶏」

これ等多くの賞に輝きました。

平成26年後期地区行事報告

戦没者慰霊祭　２月８日

大平洋戦争の戦死者を偲んでご遺族・地区役員・公職者代表が出席して実施されました。

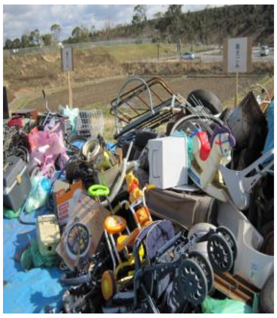
東境自治会総会　３月２日

平成25年度の自治会役員（地区役員・組長・班長）により議案が審議され、全議案が承認されました。（26年度地区役員は1面に掲載いたしました。）

東境町クリーン作戦　３月９日

晴天の下、早朝より竹中刈谷市長をはじめ地区の方々、地元の各会社・商店・学校など総勢500名を超える人々の協力で実施されました。

不法投棄物・ゴミ・空缶・空ビン・ペットボトルなどが回収されました。活動のアンケートも行われ、実施後には温かい豚汁で疲れを癒しました。


集まった粗大ゴミ

各団体活動報告

パトロール隊総会　３月15日

平成25年度の活動と成果が報告され、続いて26年度の活動計画が示されました。隊員達は、東境町の安全安心のために努力することを誓い合いました。

東光クラブ総会　３月16日

平成25年度の活動報告と平成26年度の計画及び役員紹介が行われ、拍手で承認されました。

総会後は、お酒を嗜みながら懇談やカラオケ大会で楽しい一日を過ごされました。

編集後記

「『東境だより』は以前に比べカラー印刷でお金をかけすぎているのではないか」とのお声が聞こえて参りました。

自分たちで印刷していたスタート時に比べ、現在およそ半額で印刷ができています。綺麗で安く仕上がる理由は、地元印刷屋さんのご協力と、大量に写真用印刷用紙を仕入れて使っていただいていることにあります。

今後ともより良い東境だより作りに広報委員皆で努力したいと思いますので、ご理解頂きますようお願いいたします。

（神谷正弘）

東境自治会広報委員会

鈴木・始
石原一之
深尾保明
花井芳明
神谷正弘
野々山秀次

喫茶 珈琲丸
ゆっくりとひと時を過ごす憩の場
モーニングタイム AM 7：00〜AM 11：00
ランチタイム（日曜・祭日は除く） AM 11：30〜PM 2：00
ランチも好評
〒448-0007 刈谷市東境児山413−1
TEL（0566）36−4313

愛知スズキ特約店
車検・点検・鈑金塗装
（株）野々山商会
刈谷市東境町間野四郎104−3

フリーダイヤル 0120-36-7736
TEL 36-2345（代）
FAX 36-1200

メモリー富士松斎場
1日1組貸切ホール
〒448-0007 刈谷市東境町奥町屋17-1
tel.0566-35-8787
家族葬のメモリー富士松斎場 検索
Acceptance all the year